



## 2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月14日

上場会社名 株式会社グルメ杵屋

上場取引所 東

コード番号 9850 URL <https://www.gourmet-kineya-hd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 椋本 充士

問合せ先責任者 (役職名) 管理部門担当執行役 CFO (氏名) 藤本 昌信 TEL 06-6683-1222

定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	37,033	23.9	422		378		1,096	
2023年3月期	29,894	28.5	386		477		1,150	

(注) 包括利益 2024年3月期 1,059百万円 ( %) 2023年3月期 1,149百万円 ( %)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	47.93		13.3	1.0	1.1
2023年3月期	50.32		14.0	1.2	1.3

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 48百万円 2023年3月期 61百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	37,690	8,898	23.2	382.38
2023年3月期	38,828	7,838	19.8	335.94

(参考) 自己資本 2024年3月期 8,746百万円 2023年3月期 7,684百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,468	564	2,839	11,776
2023年3月期	483	233	92	12,583

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		0.00	0.00			
2024年3月期		0.00		6.00	6.00	137	12.5	1.7
2025年3月期(予想)		0.00		6.00	6.00		63.6	

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,593	6.9	649	53.7	609	60.9	215	80.3	9.43

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
 新規 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) 株式会社壱番亭本部
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 有  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	22,910,275 株	2023年3月期	22,910,275 株
期末自己株式数	2024年3月期	36,250 株	2023年3月期	36,144 株
期中平均株式数	2024年3月期	22,874,055 株	2023年3月期	22,874,131 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	4,569	7.5	104	58.0	407	19.1	1,155	
2023年3月期	4,250	39.6	249		341	51.4	1,003	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	50.53	
2023年3月期	43.86	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2024年3月期	32,548		9,800		30.1		428.47	
2023年3月期	33,752		8,704		25.8		380.53	

(参考) 自己資本 2024年3月期 9,800百万円 2023年3月期 8,704百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は経済情勢等様々な不確定要因により、これからの予測数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、2ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) .....	13
(会計上の見積りの変更) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の分類が5類へと移行したこと等に伴い、経済活動の正常化を背景に人流及びインバウンド需要も増加し、景気は緩やかに回復してきております。しかしながら、地政学的リスクに起因するエネルギーや原材料価格など物価の上昇や為替変動に加え、世界的な金融引き締め等による海外景気の下振れリスク等もあり、先行きは依然不透明な状況となっております。

外食産業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が収束傾向となり、インバウンドを含め需要は堅調に回復したものの、原材料、光熱費等様々なコストの上昇、人手不足による人件費の増加が継続しており、事業を取り巻く経営環境は依然として厳しいものとなっております。

このような状況の中、当社グループはグループ一丸となって事業収益のV字回復を果たすため、戦略構築と実行を徹底し、企業風土の変革を希求し続けてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高370億33百万円（前年同期比71億39百万円増）、営業利益4億22百万円（前年同期は営業損失3億86百万円）、経常利益3億78百万円（前年同期は経常損失4億77百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益10億96百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失11億50百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

#### (レストラン事業)

レストラン事業においては、EBITDA（償却前利益）とROI（投資回収率）を重視し、利益が見込める新規出店に投資を集中する方針のもと、7月及び8月には住宅街に大型の路面店、12月には関西国際空港の国際線出発エリアに新業態のCafe&Barを出店致しました。既存店舗においては人流の回復やインバウンド需要の再開により売上は順調に回復しております。また、店長のKPI評価や労働生産性プロジェクトを導入し省人化等の業務改善も推進しております。

その結果、新店はそば部門の「おらが蕎麦」3店舗、洋食部門の「和 SAKURA」、アジア部門その他の「シジャン」7店舗、「solege」2店舗、「ゆきむら亭」2店舗の合計15店舗であります。業態変更は8店舗、退店は21店舗であります。この結果、当連結会計年度末におけるレストラン事業の店舗数は、34都道府県に397店舗（フランチャイズ店舗93店舗を含む）となりました。

以上の結果、レストラン事業の売上高は232億55百万円（前年同期比19.2%増）、セグメント利益5億45百万円（前年同期は1億61百万円の損失）となりました。

#### (機内食事業)

㈱エイエイエスケータリングにおいては、中国便等の国際線の航空需要が回復途上のため搭載食数の回復が遅れていたことや賃借料等のコスト増により減益となりました。

以上の結果、機内食事業の売上高は37億84百万円（前年同期比174.0%増）、セグメント損失3億18百万円（前年同期は2億92百万円の損失）となりました。

#### (業務用冷凍食品製造事業)

㈱アサヒウェルネスフーズにおいては、冷凍弁当等の製造が増加したことから増収となりましたが、人件費等のコスト増により減益となりました。

以上の結果、業務用冷凍食品製造事業の売上高は64億43百万円（前年同期比19.3%増）、セグメント利益2億79百万円（前年同期は2億81百万円の利益）となりました。

#### (不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業においては、大阪木津卸売市場の入居率はほぼ前年同期並みであります但し修繕費等のコスト増により増収減益となりました。

以上の結果、不動産賃貸事業の売上高は6億96百万円（前年同期比0.5%増）、セグメント利益3億19百万円（前年同期は3億25百万円の利益）となりました。

#### (運輸事業)

水間鉄道㈱においては、沿線地域でのイベントの開催等に取り組むことで旅客数が増加し、増収となりました。

以上の結果、運輸事業の売上高は4億19百万円（前年同期比5.4%増）、セグメント損失56百万円（前年同期は44百万円の損失）となりました。

#### (その他)

大阪木津卸売市場で展開しております水産物卸売事業は、魚介の卸売数量が増加したことから増収増益となりました。日本食糧卸㈱で展開しております米穀卸売事業は、販売数量の減少や材料費の増加等により減収減益となりました。

以上の結果、その他の売上高は24億33百万円（前年同期比3.2%減）、セグメント損失73百万円（前年同期は54百万円の損失）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産)

当連結会計年度末における流動資産は156億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億52百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金8億7百万円の減少、売掛金7億63百万円の増加、商品及び製品1億20百万円の減少によるものであります。固定資産は220億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億85百万円減少いたしました。これは主に建物及び構築物3億91百万円、土地4億83百万円及び投資有価証券2億82百万円の減少によるものであります。

この結果、総資産は、376億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億38百万円減少いたしました。

## (負債)

当連結会計年度末における流動負債は82億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億7百万円増加いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金3億60百万円の減少、未払金1億31百万円、未払法人税等1億55百万円及び未払費用1億55百万円の増加によるものであります。固定負債は205億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億5百万円減少いたしました。これは主に長期借入金24億77百万円の減少によるものであります。

この結果、負債合計は、287億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億97百万円減少いたしました。

## (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は88億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億59百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益10億96百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は23.2%（前連結会計年度末は19.8%）となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(百万円)

	前期	当期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	483	1,468	984
投資活動によるキャッシュ・フロー	△233	564	797
財務活動によるキャッシュ・フロー	△92	△2,839	△2,747
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	157	△807	△964
現金及び現金同等物の期末残高	12,583	11,776	△807

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は14億68百万円（前年同期は4億83百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益9億91百万円、減価償却費11億46百万円、減損損失2億97百万円、固定資産売却益6億81百万円及び売上債権の増加額7億92百万円等を反映したものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は5億64百万円（前年同期は2億33百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出12億18百万円、有形固定資産の売却による収入15億68百万円、退店等による差入保証金の回収による収入1億57百万円及び新店等による差入保証金の差入による支出1億21百万円等を反映したものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は28億39百万円（前年同期は92百万円の使用）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出33億77百万円及び長期借入れによる収入5億38百万円等を反映したものであります。

以上により、当連結会計年度における連結ベースの資金の減少額8億7百万円（前年同期は1億57百万円の増加）により、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は117億76百万円となりました。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	36.9	23.1	22.0	19.8	23.2
時価ベースの株主資本比率 (%)	60.3	59.9	59.4	60.6	67.2
債務償還年数 (年)	14.6	—	9.2	48.4	14.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	13.7	—	16.5	2.8	8.7

## (注) 算式

自己資本比率	:	自己資本／総資産
時価ベースの株主資本比率	:	株式時価総額／総資産
債務償還年数	:	有利子負債／営業キャッシュ・フロー
インタレスト・カバレッジ・レシオ	:	営業キャッシュ・フロー／利払い

1. 指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
3. 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。
4. 2021年3月期の債務償還年数及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、記載しておりません。

## (4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、次のとおりです。

レストラン事業におきましては、OPEX導入によるオペレーションの標準化とFLコストの改善を行い、QSCの改善による店舗オペレーションの安定に努めます。また、店長の評価制度と報酬制度の見直しによるモチベーションの向上と、プロジェクト管理強化によるアクションの迅速化及び業績向上を推進し、業務改善を推進いたします。

機内食事業におきましては、成長回帰への足元固めの初年度として、生産体制の改善とさらなる効率化を追求するとともに、働きやすさ、働きがいのある職場環境づくりを推進し、黒字化に注力いたします。

業務用冷凍食品製造事業におきましては、冷凍弁当製造事業をコアとした収益構造を構築するため、高付加価値商品への転化、生産効率の向上及び食材廃棄額の低減を行い、冷凍弁当の収益率改善を図ります。

以上に基づき、次期の連結業績につきましては、売上高39,593百万円、営業利益649百万円、経常利益609百万円、親会社株主に帰属する当期純利益215百万円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,583,388	11,776,116
預け金	481,206	511,360
売掛金	1,488,036	2,251,266
商品及び製品	456,277	336,200
原材料及び貯蔵品	319,143	327,509
短期貸付金	179	247
未収入金	288,577	196,788
未収消費税等	21,788	66,258
その他	163,423	183,614
貸倒引当金	△1,261	△1,202
流動資産合計	15,800,758	15,648,161
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	28,341,330	28,453,661
減価償却累計額	△21,063,465	△21,567,271
建物及び構築物 (純額)	7,277,864	6,886,389
機械装置及び運搬具	3,296,267	3,406,674
減価償却累計額	△2,439,428	△2,532,375
機械装置及び運搬具 (純額)	856,839	874,298
工具、器具及び備品	1,985,256	2,054,270
減価償却累計額	△1,576,591	△1,595,268
工具、器具及び備品 (純額)	408,665	459,001
土地	8,210,084	7,726,211
建設仮勘定	74,587	83,243
有形固定資産合計	16,828,041	16,029,144
無形固定資産		
のれん	262,738	197,300
その他	60,413	132,715
無形固定資産合計	323,152	330,015
投資その他の資産		
投資有価証券	1,223,293	941,231
長期貸付金	116,607	158,211
差入保証金	4,402,066	4,322,847
繰延税金資産	32,079	163,682
その他	120,982	115,276
貸倒引当金	△18,438	△18,438
投資その他の資産合計	5,876,589	5,682,810
固定資産合計	23,027,784	22,041,971
資産合計	38,828,543	37,690,132

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,137,694	1,227,819
短期借入金	500,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	3,372,602	3,012,296
未払金	535,610	667,491
未払費用	1,237,000	1,392,746
未払法人税等	27,035	182,526
未払消費税等	384,508	474,492
賞与引当金	134,731	100,475
資産除去債務	88,831	109,200
その他	391,370	550,083
流動負債合計	7,809,385	8,217,131
固定負債		
長期借入金	19,522,999	17,045,850
長期未払金	8,056	8,056
繰延税金負債	1,464,135	1,222,628
退職給付に係る負債	120,833	87,491
資産除去債務	1,285,808	1,450,738
その他	778,347	760,052
固定負債合計	23,180,180	20,574,818
負債合計	30,989,565	28,791,950
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	12,534,726	8,345,313
利益剰余金	△5,103,525	182,233
自己株式	△35,381	△35,493
株主資本合計	7,495,820	8,592,053
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185,095	133,479
為替換算調整勘定	3,963	20,451
退職給付に係る調整累計額	△530	564
その他の包括利益累計額合計	188,527	154,495
非支配株主持分	154,628	151,632
純資産合計	7,838,977	8,898,182
負債純資産合計	38,828,543	37,690,132



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	29,894,005	37,033,372
売上原価	19,072,912	23,634,317
売上総利益	10,821,092	13,399,054
販売費及び一般管理費	11,207,826	12,976,704
営業利益又は営業損失(△)	△386,733	422,349
営業外収益		
受取利息	3,587	5,801
受取配当金	23,222	38,552
投資有価証券売却益	-	70
賃貸料収入	164,184	155,423
その他	103,778	88,934
営業外収益合計	294,773	288,782
営業外費用		
支払利息	171,327	169,014
借入手数料	2,000	2,000
賃貸費用	117,801	96,110
持分法による投資損失	61,043	48,390
その他	33,745	17,006
営業外費用合計	385,917	332,522
経常利益又は経常損失(△)	△477,877	378,610
特別利益		
固定資産売却益	-	690,119
投資有価証券売却益	9,897	173,724
国庫補助金等	69,282	77,193
助成金収入	124,219	-
受取補償金	131,019	-
保険解約益	57,428	-
その他	1,095	-
特別利益合計	392,942	941,037
特別損失		
固定資産除却損	48,582	19,427
固定資産売却損	-	8,273
減損損失	264,891	297,673
投資有価証券評価損	-	999
新型コロナウイルス感染症による損失	651,308	-
その他	4,732	1,500
特別損失合計	969,515	327,874
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△1,054,450	991,773
法人税、住民税及び事業税	62,671	252,214
法人税等調整額	55,236	△342,660
法人税等合計	117,908	△90,445
当期純利益又は当期純損失(△)	△1,172,358	1,082,219
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△21,384	△14,126
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△1,150,974	1,096,345

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△1,172,358	1,082,219
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,076	△48,663
為替換算調整勘定	15,765	24,424
退職給付に係る調整額	139	1,095
持分法適用会社に対する持分相当額	5,330	367
その他の包括利益合計	23,312	△22,776
包括利益	△1,149,046	1,059,442
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△1,134,789	1,062,313
非支配株主に係る包括利益	△14,256	△2,870

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,838,236	6,796,490	△3,952,550	△35,381	8,646,795
当期変動額					
減資	△5,738,236	5,738,236			—
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△1,150,974		△1,150,974
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	△5,738,236	5,738,236	△1,150,974	—	△1,150,974
当期末残高	100,000	12,534,726	△5,103,525	△35,381	7,495,820

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	184,785	△11,772	△670	172,342	261,925	9,081,063
当期変動額						
減資						—
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△1,150,974
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	310	15,735	139	16,185	△107,296	△91,111
当期変動額合計	310	15,735	139	16,185	△107,296	△1,242,085
当期末残高	185,095	3,963	△530	188,527	154,628	7,838,977

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	12,534,726	△5,103,525	△35,381	7,495,820
当期変動額					
欠損填補		△4,189,413	4,189,413		-
親会社株主に帰属する当期純利益			1,096,345		1,096,345
自己株式の取得				△112	△112
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	△4,189,413	5,285,759	△112	1,096,233
当期末残高	100,000	8,345,313	182,233	△35,493	8,592,053

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	185,095	3,963	△530	188,527	154,628	7,838,977
当期変動額						
欠損填補						-
親会社株主に帰属する当期純利益						1,096,345
自己株式の取得						△112
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△51,615	16,488	1,095	△34,032	△2,996	△37,028
当期変動額合計	△51,615	16,488	1,095	△34,032	△2,996	1,059,205
当期末残高	133,479	20,451	564	154,495	151,632	8,898,182

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△1,054,450	991,773
減価償却費	1,046,711	1,146,111
減損損失	264,891	297,673
のれん償却額	65,438	65,438
長期前払費用償却額	23,996	31,239
賞与引当金の増減額(△は減少)	△38,034	△34,255
貸倒引当金の増減額(△は減少)	269	△59
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△604	△32,246
受取利息及び受取配当金	△26,810	△44,354
支払利息	171,327	169,014
借入手数料	2,000	2,000
国庫補助金等	△69,282	△77,193
助成金収入	△124,219	-
受取補償金	△131,019	-
保険解約損益(△は益)	△57,428	-
持分法による投資損益(△は益)	61,043	48,390
投資有価証券売却損益(△は益)	△9,897	△173,794
固定資産除却損	48,582	19,427
固定資産売却損益(△は益)	-	△681,846
売上債権の増減額(△は増加)	△553,781	△792,457
棚卸資産の増減額(△は増加)	△60,998	111,711
仕入債務の増減額(△は減少)	389,488	90,125
未払費用の増減額(△は減少)	122,784	156,625
未払又は未収消費税等の増減額	98,606	45,513
長期未払金の増減額(△は減少)	△300,000	-
その他	56,508	163,587
小計	△74,875	1,502,424
利息及び配当金の受取額	26,810	44,354
助成金の受取額	959,032	29,100
補償金の受取額	131,019	-
利息の支払額	△170,072	△168,391
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△388,700	60,590
営業活動によるキャッシュ・フロー	483,213	1,468,079
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
補助金の受取額	127,905	34,282
有形固定資産の取得による支出	△950,832	△1,218,943
無形固定資産の取得による支出	△7,268	△108,737
長期前払費用の取得による支出	△25,237	△45,690
店舗撤去に伴う支出	△53,774	△17,826
有形固定資産の売却による収入	-	1,568,871
投資有価証券の売却による収入	127,513	352,180
貸付けによる支出	△60,183	△51,152
貸付金の回収による収入	12,974	14,988
差入保証金の差入による支出	△155,637	△121,087
差入保証金の回収による収入	289,441	157,390
保険積立金の積立による支出	△116	-
保険積立金の解約による収入	460,760	-
その他	985	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△233,470	564,274

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,200,000	1,400,000
短期借入金の返済による支出	△1,200,000	△1,400,000
長期借入れによる収入	3,836,800	538,000
長期借入金の返済による支出	△3,868,847	△3,377,454
社債の償還による支出	△60,000	-
配当金の支払額	△224	△315
自己株式の取得による支出	-	△112
財務活動によるキャッシュ・フロー	△92,272	△2,839,882
現金及び現金同等物に係る換算差額	121	256
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	157,592	△807,271
現金及び現金同等物の期首残高	12,425,796	12,583,388
現金及び現金同等物の期末残高	12,583,388	11,776,116

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

当連結会計年度において、当社の連結子会社であった(株)壺番亭本部は、同じく当社の連結子会社である(株)雪村を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。なお、存続会社である(株)雪村は、合併後に(株)ゆきむら壺番亭に商号変更しております。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務の見積りの変更)

当連結会計年度において、当社の不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、移転・退店等の新たな情報の入手に伴い、店舗の退去時に必要とされる原状回復費用に関して見積りの変更を行いました。

この見積りの変更による増加額を変更前の資産除去債務残高に158,440千円加算しております。なお、当該見積りの変更により、当連結会計年度の営業利益、経常利益は107,454千円及び税金等調整前当期純利益は146,864千円減少しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、経営管理目的により、製品及びサービスに基づいて複数の事業単位に組織化されており、「レストラン事業」「機内食事業」「業務用冷凍食品製造事業」「不動産賃貸事業」及び「運輸事業」の5つを報告セグメントとしております。

報告セグメント	主要な内容
レストラン事業	うどん、そば、アジア、ラーメン等を中心としたレストラン事業の運営
機内食事業	機内食の調製・搭載
業務用冷凍食品製造事業	業務用冷凍食品の製造・加工・販売
不動産賃貸事業	地方卸売市場の経営及び不動産賃貸事業
運輸事業	鉄道業、道路旅客運送業（バス）

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報  
前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	レストラン 事業	機内食 事業	業務用 冷凍食品 製造事業	不動産 賃貸事業	運輸事業	計				
売上高										
一時点で移転される財	19,507,979	1,381,511	5,399,128	—	214,556	26,503,176	2,514,634	29,017,810	—	29,017,810
一定の期間にわたり移転される財	—	—	—	—	183,459	183,459	—	183,459	—	183,459
顧客との契約から生じる収益	19,507,979	1,381,511	5,399,128	—	398,016	26,686,635	2,514,634	29,201,270	—	29,201,270
その他の収益 (注) 4	—	—	—	692,734	—	692,734	—	692,734	—	692,734
外部顧客に対する売上高	19,507,979	1,381,511	5,399,128	692,734	398,016	27,379,370	2,514,634	29,894,005	—	29,894,005
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	20,716	28,869	—	29,774	79,361	550,611	629,972	△629,972	—
計	19,507,979	1,402,228	5,427,997	692,734	427,790	27,458,732	3,065,246	30,523,978	△629,972	29,894,005
セグメント利益又は損失(△)	△161,531	△292,091	281,105	325,653	△44,598	108,537	△54,597	53,940	△440,674	△386,733
セグメント資産	18,262,143	3,208,606	3,479,623	5,755,568	762,156	31,468,098	1,902,699	33,370,797	5,457,745	38,828,543
その他の項目										
減価償却費	361,343	263,169	171,335	92,653	49,069	937,572	31,025	968,597	78,114	1,046,711
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	641,857	32,943	218,742	36,284	96,368	1,026,196	37,743	1,063,940	22,744	1,086,685

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水産物卸売事業、米穀卸売事業等を含んでおります。

2. 調整額の内容は次のとおりであります。

- (1) 売上高の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- (2) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。
- (3) セグメント資産の調整額5,457,745千円は、全社資産7,850,803千円及びセグメント間の債権の相殺消去等△2,393,058千円であります。
- (4) 減価償却費の調整額は、全社資産に係る減価償却費であります。
- (5) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産の設備投資額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業損失(△)と調整を行っております。

4. その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。



当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	レストラン 事業	機内食 事業	業務用 冷凍食品 製造事業	不動産 賃貸事業	運輸事業	計				
売上高										
一時点で移転される 財	23,255,843	3,784,776	6,443,333	-	234,598	33,718,552	2,433,500	36,152,053	-	36,152,053
一定の期間にわたり 移転される財	-	-	-	-	184,990	184,990	-	184,990	-	184,990
顧客との契約から生 じる収益	23,255,843	3,784,776	6,443,333	-	419,588	33,903,543	2,433,500	36,337,043	-	36,337,043
その他の収益 (注) 4	-	-	-	696,328	-	696,328	-	696,328	-	696,328
外部顧客に対する売 上高	23,255,843	3,784,776	6,443,333	696,328	419,588	34,599,871	2,433,500	37,033,372	-	37,033,372
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	83,663	25,832	10	32,876	142,381	743,954	886,336	△886,336	-
計	23,255,843	3,868,439	6,469,166	696,338	452,465	34,742,253	3,177,455	37,919,708	△886,336	37,033,372
セグメント利益又は 損失 (△)	545,371	△318,666	279,005	319,686	△56,917	768,479	△73,299	695,179	△272,829	422,349
セグメント資産	17,040,362	3,512,101	3,452,046	5,766,218	968,484	30,739,213	1,900,546	32,639,760	5,050,372	37,690,132
その他の項目										
減価償却費	492,070	250,109	176,542	81,313	55,319	1,055,355	37,017	1,092,373	53,738	1,146,111
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	1,014,986	125,124	62,424	90,528	142,862	1,435,926	31,994	1,467,920	129,645	1,597,566

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水産物卸売事業、米穀卸売事業等を含んでおります。

2. 調整額の内容は次のとおりであります。

- (1) 売上高の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- (2) セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。
- (3) セグメント資産の調整額5,050,372千円は、全社資産7,657,408千円及びセグメント間の債権の相殺消去等△2,607,035千円であります。
- (4) 減価償却費の調整額は、全社資産に係る減価償却費であります。
- (5) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産の設備投資額であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

#### 【関連情報】

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

##### 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

##### 2. 地域ごとの情報

###### (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

###### (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

##### 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	レストラン 事業	機内食事業	業務用冷凍食 品製造事業	不動産賃貸 事業	運輸事業	計	その他	全社・消去	合計
減損損失	148,511	-	-	-	-	148,511	-	116,380	264,891

(注) 「全社・消去」の金額は、セグメントに帰属しない全社資産に係る減損損失であります。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	レストラン 事業	機内食事業	業務用冷凍食 品製造事業	不動産賃貸 事業	運輸事業	計	その他	全社・消去	合計
減損損失	297,673	-	-	-	-	297,673	-	-	297,673

(注) 「全社・消去」の金額は、セグメントに帰属しない全社資産に係る減損損失であります。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	レストラン 事業	機内食事業	業務用冷凍食 品製造事業	不動産賃貸 事業	運輸事業	計	その他	全社・消去	合計
当期償却額	65,438	-	-	-	-	65,438	-	-	65,438
当期末残高	262,738	-	-	-	-	262,738	-	-	262,738

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	レストラン 事業	機内食事業	業務用冷凍食 品製造事業	不動産賃貸 事業	運輸事業	計	その他	全社・消去	合計
当期償却額	65,438	-	-	-	-	65,438	-	-	65,438
当期末残高	197,300	-	-	-	-	197,300	-	-	197,300

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	335.94円	382.38円
1株当たり当期純利益又は1株当たり 当期純損失(△)	△50.32円	47.93円

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△1,150,974	1,096,345
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純 利益又は親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (千円)	△1,150,974	1,096,345
普通株式の期中平均株式数(千株)	22,874	22,874

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。